

赤木五郎賞

故赤木五郎・元岡山大学学長の遺族からの寄付を基に、保健医療・福祉・環境分野で功績があった個人・団体を顕彰する「赤木五郎賞」の受賞者が決定しました。

健康づくり課 ☎21・0267

保健医療分野



那須 龍介さん
(成羽病院副院長)

平成17年に高梁市国民健康保険成羽病院の副院長に就任し、特にへき地診療を15年にわたって続け、地域医療の充実と発展に尽力しています。また、近年は新型コロナウイルス感染症診療対応病院の感染対策委員会委員長として手腕を発揮しています。



加藤 倫裕さん
(高梁中央病院医局長)

26年にわたり高梁中央病院に勤務し、中山間地域の中核的救急指定病院の外科医として、地域医療の充実と発展に尽力しています。また、平成23年からは日本DMAT隊員として、県内外の災害現場で手腕を発揮しています。

福祉分野



内田 親秀さん

平成23年から高梁市社会福祉協議会会長に就任。高梁市での行政経験を生かし、中山間地域での地域課題解決に向け、さまざまな事業を展開するなど、地域福祉の発展に尽力しました。



森定 寛さん

平成6年から29年にわたり民生委員・児童委員を務め、平成22年からは松原地区の会長、令和元年からは高梁市民生委員・児童委員協議会副会長として、地域福祉の向上に尽力しました。

宇治町ボランティアことぶき会



廣金 愛子副会長

平成元年の設立以来、地域のボランティア団体として高齢者世帯への友愛訪問や高齢者生きがい支援事業、環境美化活動に熱心に取組むなど、安心して暮らすことができる地域づくりに努めています。

日本遺産センターがオープン

2月23日 旧吹屋小学校

赤で統一された町並みが特徴的で、令和2年には日本遺産に認定されている吹屋地区。この日、吹屋の歴史を紹介する日本遺産センターが旧吹屋小学校内にオープンし、記念式典が行われました。

センター内には、吹屋地区のパンガラ生産の歴史を伝える資料や、当時の町並みのパネルなどが展示されており、出席者は新たな吹屋地区の魅力の発信地として期待を寄せていました。



【おわびと訂正】 2月号 12 ページに誤りがありました。おわびして訂正します。
「動画CMコンテストの入賞者が決定」 誤…石野哲郎(てつろう) 正…石野哲郎(てつお)